



一流選手 じきじきに指導

6/14・15 バレーボール祭り in 安曇野

2007/08V プレミアリーグ準優勝の東レ・アローズ男子バレーボール部を迎えてのバレーボール教室が、6月14・15日の両日、穂高総合体育館で行われました。このイベントは、小学生バレーボールチームの堀金Wish・安曇野Wishが「バレーボール祭り in 安曇野」として開いたもので、中信全域から小中学生を中心に約1,000人が参加。教室やミニゲームなどで、日本トップクラスの選手たちと交流しました。教室に参加した山本梓沙さん（堀金小5年）は「すごく分かりやすかった。正しいフォームが勉強できた」と満足げでした。



規律とタイムを競い合う

6/29 ポンプ操法・ラッパ吹奏大会

松本消防協会主催のポンプ操法・ラッパ吹奏大会が6月29日、麻績村の麻績小学校駐車場などで行われました。市大会を勝ち進んだ4チームが、ポンプ車操法と小型ポンプ操法へそれぞれ出場しました。結果は、ポンプ車操法の部は堀金方面隊第13分団第3部が準優勝、小型ポンプ操法の部は明科方面隊第8分団第3部が努力賞（4位）を受賞しました。同時開催されたラッパ吹奏大会では、音楽喇叭（らっぱ）隊が出場し、準優勝となりました。

巧の技 競う

6/16 県美容技術選手権大会

長野県美容技術選手権大会（主催：長野県美容業生活衛生組合）が6月16日、堀金総合体育館で開かれ、県内の美容師100人がカットや着付けなどの技術を競いました。市内からは8選手が4部門に出場。日ごろ鍛錬した技術と感性を發揮しました。

豊科の美容院に勤務し、中振袖着付部門で3位に入賞した北原美喜子さんは、「この仕事は外見だけでなく、精神的な部分にも貢献できると信じています。皆さんに少しでも明るく、元気になってもらう力になれば」と力強く話してくれました。



5万株が初夏を彩る

6/22 あやめ祭り

実行委員会と市観光協会が主催した第24回あやめ祭りが、6月16日から30日まで明科あやめ公園と龍門淵公園で開催されました。22日はメインイベントとして多彩な催しが朝から開かれ、時折雨が降るあいにくの天候にもかかわらず、子どもから大人まで大勢の人でにぎわいました。

にじますのつかみどりでは、降る雨と池の水とで全身ずぶぬれになりながらも、必死に魚を追いかける元気な子どもたちの歓声が響きました。ステージの催しを見ていた市内の女性は、「雨が降って出る人も見る人も大変だが、花はそろって咲いていてきれい」と話しました。



能にふれ、学ぶ

6/16、17 能楽教室

市教育委員会では、各学校を巡回して能楽教室を開催しています。今年6月16日に豊科南小学校で、17日は穂高西小学校で開催、児童と市民など約1,200人が参加しました。

両日とも、観世流能役者の青木道喜先生と、立命館大学能楽部学生など8人が、独特の音楽、歌唱、リズム、舞の動きによって表現する古典芸能の能楽をわかりやすく説明しながら「土蜘蛛」を上演し、児童たちも最後まで熱心に鑑賞しました。



犯罪のない明るい社会のために

7/1 社会を明るくする運動等街頭啓発

7月の社会を明るくする運動、青少年の非行問題に取り組む全国強調月間に合わせて、7月1日、市内各所で街頭啓発が行われました。

保護司会やPTAなどのほか、今年はこの2月から組織として活動を始めた安曇野地区更生保護協力事業主会も運動に協力しました。同会には市内の約50事業所が登録していて、保護観察対象者の雇用やその更正に協力しています。安曇野地区保護司会長の遠藤順弘（よしひろ）さん（明科南陸郷）は、「犯罪・再犯の防止などへの取り組みは、保護司の活動だけでは難しい。社会全体の協力が必要」と、運動への理解を求めています。